

スカイプによる第2回 復興教育支援事業会議

1 日時： 2012年4月8日（日） 21：30 ～ 23：01

2 参加者（学校心理士チーム）

大野精一（司会・総括； 日本教育大学院大学）

金山健一（センター講座への支援； 県立広島大学）

藤原忠雄（沿岸部での研修； 兵庫教育大学）

西山久子（テキスト作成； 福岡教育大学）

中原美恵（テキスト作成や事業実施のため合宿； 東洋大学）

今西一仁（高知県こころの教育センター）

勝部奈美（県立広島大学・広島市スクールカウンセラー）

3 本会議で確認・決定されたことは次の通りである。

(1) 5月4日～6日、2泊3日で学校心理士チームの合宿を行い、教育相談コーディネーターに関するテキスト構成案を策定するとともに、これからの本事業の工程について詳細を確認・決定する。

このために学校心理士チーム構成員は、①各役割分担に従って課題を整理し、②テキストの構造や内容等に関する意見をまとめて、合宿当日問題提起をし、全体協議を行う。

(2) 「教育相談コーディネーター研修」に関する運営支援として既に講師の推薦・派遣交渉・予算措置等を一部実施済みであるが、これに加えて今後の同研修の体系化や改善等につき岩手県立総合教育センターとさらに密接な連携をする。

(3) 沿岸部の直接的な支援に関しては、①陸前高田市においては同教育委員会との連携の下に一つの中学校で継続的な校内研修会等（事例研究会およびそこから課題に即した校内研修会等）を実施し、②大槌町においては同教育委員会および大槌高等学校にご協力をいただき大槌町の小中高校の合同研修会等を実施し、上記1)および2)の成果を活かすとともに、この沿岸部の直接的な支援から得られた課題を上記1)および2)に取り入れていく。

(4) 上記の成果を岩手県全体の教育相談実践に活かすため、岩手県内の各関連団体と共催で、11月24日に盛岡市で、明年3月中旬に本事業を総括するフォーラムに合わせて花巻市（岩手県立総合教育センター）で研修会（ゲスト講師として、11月は上野一彦先生、3月は森田洋司先生を招聘予定）を実施する。